

理想のクラス像

いよいよ新学期が始まり、それぞれの思いを胸に良いスタートが切れたでしょうか。学校生活は集団行動です。お互いにクラスとして、学校として高め合えるような関係を築くためにはどのような目標が良いかみんなで考えました。中1～高3まで1つとして同じ理想像はありませんでした。以下に、みんなの意見を載せました。これが全てそろえば間違いなく理想のクラスですね!!!

- ・給食をみんなで一緒に食べるクラス
- ・みんなを元気に仲良くできるように褒めあうクラス
- ・遅刻、欠席がないクラス
- ・それぞれの個性を活かして笑顔で明るいクラス
- ・家族みたいに上下関係なく仲良くなれるようなクラス
- ・いつも笑顔でルールを守るクラス
- ・みんなが心の壁なしに接し合えるクラス
- ・けじめをつけて、後輩の見本となるクラス
- ・文句を言わない、差別しないクラス
- ・男女仲良く、仲間割れの無い手本となるクラス
- ・楽しい、仲良い、元気、相談、優しい、明るい、積極的、取り組むクラス
- ・チャイムを厳守し、勉強と遊びのメリハリを大切に、とても仲の良いクラス
- ・様々な場面で模範となり、明るく元気で仲の良い活発的なクラス
- ・何事にも取り組み、挨拶がきちんとできて、問題が起きないクラス
- ・みんなが仲良く、元気で、信頼しあえるクラス
- ・他者に高望みせず、冷静に対応し、「Never Give UP!」の考えをもつクラス
- ・仲良しで活発なクラス
- ・協力し合い、楽しく明るくきちんとするときは、きちんとするクラス
- ・思いやりがあるクラス
- ・いじめ、男女差別がなく、元気に挨拶するクラス
- ・N(仲良く)、T(楽しく)、B(勉強熱心)、S(サイコー)なクラス
- ・D(できる)、A(明るい)、I(いじめなし)、K(きれい)、O(怒らない)、N(仲良く)クラス



みんなで「あいさつ」をしましょう

会話には必ず意味が含まれています。しかしその言葉自体に意味がないのは“あいさつ”くらいではないでしょうか？ ではどうして世界中では必ず挨拶があるのでしょうか。「こんにちは」、「アンニョンハセヨ」、「Hello」と世界中で“あいさつ”をしよう！！と示し合わせたこともないのに、会話の最初に交わします。

実は“あいさつ”には『自分の心を開く』という大切な意味があります。心をひらくことで、「あなたの敵ではありません」という合図を相手に送っているのです。だからこそ、“あいさつ”をして気持ちがいいのは、お互いが敵ではないからですね。心をひらくことは、コミュニケーションの入り口です。

お互いに味方であることを確認して、初めてコミュニケーションが成立します。第一印象で“あいさつ”が大切と言われるのは、互いに味方かどうかの確認作業が必要だからです。

“あいさつ”をすることで、人間関係、第一印象が良くなります。そこでこんな実話があります。

「芸人としての才能がないから辞めさせよう」と、演出家の指摘で、ある青年が浅草東洋劇場から追い出されそうになったが、「彼のあいさつは快い。辞めさせないで！」と青年を庇護する声が上がって、無事彼の首は繋がった。後のコメディアンのスーパースター、萩本欽一の修業時代だそうです。

みんなも勇気の第一歩を出してください！！そこで金剛学園では、昨年から引き続きハイタッチ運動をします。元気よく“あいさつ”しましょう！！

ハイタッチ運動



期間：4月17日(月)～21日(金)

内容：8:00～8:20の時間帯に通用門前にて活動します。

少なくとも1人とハイタッチをし、元気にあいさつしてください

参加者：クラブ生よろしくお願ひします(今回名前のないクラブは5月からお願ひします)

ハイタッチ5か条

- 1.元気よく
- 2.笑顔で
- 3.求め過ぎず
- 4.つながりを大切に
- 5.愛を忘れない

	17日 (月)	18日 (火)	19日 (水)	20日 (木)	21日 (金)
生徒会		高校 サッカー	中学 バスケ	高校 テコンド	高校 バスケ
		中学 舞踊	高校 舞踊	中学 サッカー	中学 テコンド